

ADB

# ストラテジー2030

豊かで

インクルーシブ

強靱で

持続可能な

アジア・太平洋地域



# なぜ新たな 戦略が必要か？

アジア・太平洋地域は、過去50年間において貧困の削減と経済成長で飛躍的な進歩を遂げた。しかしながら、未完の開発課題もある。戦略2030では、変化するこの地域のニーズに効果的に対応するためのアジア開発銀行（ADB）の取り組み指針が定められている。

## 変化する状況

### 経済の重心の移動



アジア・太平洋地域はここ数十年で最も急速に成長を遂げている

### 膨大なインフラ需要

年間1.7兆ドル



2016年から2030年の間に、地域のインフラ不足を解消するために必要な投資額

### 今なお残る貧困と不平等



域内の**3人に1人**が1日3.20ドル未満で暮らす

その数は**12億4,000万人**に上る

### 急速な都市化

アジア・太平洋地域では都市人口の割合が増加



### 技術の進歩

生産性は向上、しかし今後の雇用に影響も



### 若年層と高齢者の人口

急速な高齢化が進む国もある:域内で高齢者が占める割合は増加すると見込まれる

2016年の**8%**

から

2050年には**18%**に



### 気候変動、環境ストレス、自然災害



災害リスクが最も高いとされる世界**10カ国のうち7カ国**がADBの開発途上加盟国である  
(バングラデシュ、カンボジア、フィリピン、ソロモン諸島、東ティモール、トンガ、バヌアツ)

一方で、若年層の人口が増えている国もある—このことは問題解決の機会と課題の両方をもたらす

**30歳未満の人口の54%**が



アジア・太平洋地域に暮らす

## ADBの2030に向けたビジョンとは？

ADBのビジョンは、極度の貧困を根絶する取り組みを続けながら、豊かでインクルーシブ、災害等のショックに強靱で持続可能なアジア・太平洋地域を実現することである。

**豊かで**  
**インクルーシブ**  
**強靱で**  
**持続可能な**  
アジア・太平洋地域



ADBはこれからも、この地域の最貧国や最も脆弱な国々への支援を優先していく

ADBは、業務の重要な優先事項として、引き続きインフラ支援を重視するとともに、教育、保健・医療、社会的保護などのセクターへの関与を拡大する

## いかにADBは付加価値を提供するか？

ADBは次のような方法で付加価値を提供する

### 投資

自らの資金を提供しつつ、他の財源からの資金確保に努める

### ナレッジ

その国の状況に見合った実用的価値に焦点を合わせ、得られる教訓を把握し、グッドプラクティスを再現する

### パートナーシップ

多様なパートナーやステークホルダーとの間での対話と連携を促進する

# ADB業務の指針とは？

## 国別アプローチの活用

各開発途上加盟国(DMC)に特有の開発ニーズと課題に対応するためのソリューションを提供する

## 革新的な技術の利用促進

業務における先端技術の利用を促進し、能力強化支援をDMCに提供する方法を積極的に追及していく

## 総合的なソリューションの提供

公共・民間セクター業務を適切に組み合わせ、様々なセクターやテーマの専門知識を併用する

## ADBはクライアントの多様なニーズにどのように対応していくか？

ADBは様々な国別グループごとに異なるアプローチを適用する



### 脆弱・紛争の影響を受けている国

- ・組織・制度面の整備とガバナンス改革
- ・基礎インフラと社会サービス
- ・対象を絞った社会支援
- ・強靭性を構築し、紛争の要因に対処し、紛争調停と復興を促進する取り組み



### 小島嶼開発途上国

- ・気候変動への適応、環境の持続可能性、災害リスク管理
- ・連結性とアクセス
- ・組織・制度の強化
- ・ビジネス環境を改善し、民間セクター主導型成長を促進する取り組み



### 低所得・低位中所得国

- ・環境に優しくインクルーシブなインフラ
- ・社会サービスと社会保障
- ・持続可能な都市化
- ・構造変革と公共セクター改革
- ・民間セクター開発と国内資金の動員



### 高位中所得国

- ・資本市場へのアクセス
- ・組織・制度の強化と実証プロジェクトの開発
- ・民間セクター業務
- ・地域公共財、気候変動、都市化、地域協力・統合、高齢化

こうした国別グループ全体にわたり、ADBは、開発の遅れた地域や貧困・脆弱地域の支援を優先する

# ADBの重点業務分野は？

ADBは次の7つの優先課題に重点を置く



## 今なお残る貧困への対応と 不平等の是正

人材開発と社会的インクルージョン、質の高い雇用、教育・研修、健康の増進、社会的保護



## ジェンダーの平等の推進

ジェンダー平等、女性の経済的エンパワーメント、人材開発・意思決定・リーダーシップにおけるジェンダーの平等、女性の時間的困窮の軽減、外部ショックに対する女性の強靱性強化、に対する支援の拡大



## 気候変動への対応、気候・災害 に対する強靱性の構築、環境の 持続可能性の向上

温室効果ガス排出の少ない開発、気候・災害強靱性構築アプローチ、環境の持続可能性、水・食料・エネルギー安全保障の関係



## より暮らしやすい都市づくり

総合的なソリューション、都市財政への支援、インクルーシブな参加型都市計画、気候強靱性、災害リスク管理



## 農村開発と食料安全保障の 促進

市場連結性と農業バリューチェーン連携、農業生産性と食料安全保障、食の安全



## ガバナンスと 組織・制度面での能力強化

公共管理改革と財政の持続可能性、サービスの提供、能力と基準



## 地域協力・統合の推進

連結性と競争力、地域公共財、金融セクターにおける協力、地域協カイニシアティブ

## 目標



2030年までに、ADBが合意した業務案件数の**少なくとも75%** (3年間移動平均で、ソブリンおよびノンソブリン双方の業務を含む) でジェンダーの平等を推進する。



2030年までに、ADBが合意した業務案件数の**少なくとも75%** (3年間移動平均で、ソブリンおよびノンソブリン双方の業務を含む) で気候変動の緩和と適応を支援する。ADB自身の財源を使った気候関連投融資は**2019～2030年の期間に累積で800億ドル**に達する見込み。

## ADBのその他の重点事項



### 民間セクター業務の拡大

- 民間セクター業務の主な目的として開発効果を追求する
- 収益性と商業的持続可能性を確保する
- 新たなフロンティア市場で拡大・多様化する



### 開発財源の触媒機能と資金の呼び込み

- 多国間、二国間、民間セクターのパートナーとの連携を強化する
- 民間資金や譲許的財源からの資金の確保に努める
- 官民連携を活用し、DMCにおけるビジネス環境を改善し、DMCの国内財源の活用を強化する



### ナレッジ・サービスの強化

- ナレッジ提供者としてADBの役割を強化する
- DMCと密接に連携し、最適なナレッジ成果物やサービスを作り出す
- 調査研究活動に積極的に取り組み、質の高い政策アドバイスを提供し、DMCの組織・制度的能力を強化する
- 組織および地域全体にわたってナレッジの創出と共有を促進する

## 目標



ADBの民間セクター業務は、  
**2024年までにADB業務案件数の  
3分の1に達する**

# いかに、より強く、より良く、 より迅速なADBとなるか？

より強く、より良く、より迅速なADBとなるために、

- ・強固な財源基盤を確保する
- ・人材を強化する
- ・現地事務所を通じて、国における強力なプレゼンスを維持する
- ・ADBの支援手段を改善する
- ・ビジネスプロセスを現代化し、業務効率を改善する
- ・デジタル変革を促進する
- ・タイムリーで費用対効果の高い調達を実現する
- ・国の制度の利用を拡大する
- ・市民社会組織との連携を強化する

## ストラテジー2030に沿った業務運営



ADBはストラテジー2030の実現に向けた業務運営を行うため、

- ・7つの優先課題について業務計画を策定する
- ・国別支援戦略を活用し、国レベルの優先事項をさらに明確にする
- ・作業プログラムと予算枠組みプロセスを強化し、年間の作業計画と財源の提供を優先業務に合わせる
- ・新たな成果枠組みを策定する
- ・成果枠組みを利用して、組織としての業務実績に関する報告を毎年継続する。



ADBは、「One(一つの) ADB」アプローチを確立し、ストラテジー2030を効果的に実施するためにADBのナレッジと専門的スキルを一体として活用する

全文は[WWW.ADB.ORG/STRATEGY2030](http://WWW.ADB.ORG/STRATEGY2030)からダウンロード可能



**ADBは、2030年までに長期資金との協調融資を大幅に拡大し、民間セクター業務におけるADB資金による融資1ドルあたり、2.5ドルの他の機関からの長期の協調融資を獲得することを目指す。**

## ストラテジー2030

### 豊かでインクルーシブ、強靱で持続可能なアジア・太平洋地域の実現

アジア・太平洋地域は、過去50年間で貧困の削減と経済成長において飛躍的な進歩を遂げた。アジア開発銀行（ADB）は、地域の大きな変革を共に進める主要なパートナーであり、次の開発段階も地域に貢献し続けることを約束する。「ストラテジー2030」では、ADBが地域の変化するニーズに効果的に対応するための取り組みの方向性が定められている。「ストラテジー2030」の下で、ADBは、極度の貧困を撲滅する取り組みを続けながら、豊かでインクルーシブ、災害等のショックに強靱で持続可能なアジア・太平洋地域を実現できるようビジョンを拡大する。

### アジア開発銀行（ADB）について

ADBは、極度の貧困を撲滅する取り組みを続けながら、豊かでインクルーシブ、災害等のショックに強靱で持続可能なアジア太平洋の実現に尽力します。1966年に創設されたADBは、67の加盟国・地域によって構成され、うち48は域内の加盟国・地域です。開発途上加盟国を支援する主要な手段としては、政策対話、融資、出資、保証、グラント、技術協力があります。